



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 東京テアトル株式会社

コード番号 9633 URL <http://www.theatres.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 前田 稔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長

(氏名) 浦田 雅裕

TEL 03-3561-8325

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,984	△9.5	△95	—	△189	—	△181	—
23年3月期第1四半期	4,401	△31.2	△150	—	△194	—	△172	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △216百万円 (—％) 23年3月期第1四半期 △284百万円 (—％)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△2.30	—
23年3月期第1四半期	△2.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	32,928	12,057	36.5	152.45
23年3月期	33,347	12,351	37.0	156.16

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 12,034百万円 23年3月期 12,327百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

配当予想額については未定です。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,200	△0.6	△180	—	△360	—	△255	—	△3.23
通期	20,100	4.8	400	10.1	10	△79.2	5	△97.4	0.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	80,130,000 株	23年3月期	80,130,000 株
24年3月期1Q	1,190,464 株	23年3月期	1,190,464 株
24年3月期1Q	78,939,536 株	23年3月期1Q	78,940,428 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期短信開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料4ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2 . 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) 株主資本等の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(5) その他の注記事項	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（以下「当四半期」といいます。）におけるわが国の経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響により企業を取り巻く経済環境や雇用状況、それに伴う個人消費等が依然厳しい状況で推移し、さらに原発事故や電力制限等の影響が継続することが予想され、その見通しにつきましても未だ不透明な状況となっております。

このような経済環境のもと当社グループは、通期連結業績において営業利益、経常利益、当期純利益を安定的継続的に拡大できる事業構造の実現を進めてまいりました。その結果、前年度から続く厳しい事業環境の中で基幹3事業の収入が伸び悩んだこと等により当四半期の連結業績は、売上高は3,984百万円（前年同四半期比9.5%減）となりましたが、経費削減等の取り組みが進捗したことにより営業損失は95百万円（前年同四半期比55百万円の改善）、経常損失は189百万円（前年同四半期比5百万円の改善）となりました。しかしながら、入居ビルの建替えに伴う事業所の閉鎖により事業所閉鎖損失12百万円等の特別損失の計上があったことから四半期純損失は181百万円（前年同四半期比9百万円の悪化）となりました。

セグメントごとの業績概況は以下のとおりであります。

< 映像関連事業 >

映画興行事業は、『ダンシング・チャップリン』『ブラック・スワン』等のヒット作品がありましたが、東日本大震災により「シネリーブル千葉ニュータウン」が長期休業を余儀なくされ平成23年6月17日付で当社による運営を終了したことや、入居ビルの建替えに伴い「テアトルダイヤ」を同年5月29日付で閉館したことにより、前年同四半期の売上高を大幅に下回りました。

映画配給事業は、当四半期に売上計上された配給作品が少なかったため、前年同四半期の売上高を下回りました。

広告事業は、大型イベント業務と大口シネアド業務の受注等により前年同四半期の売上高を大幅に上回りました。

以上の結果、映像関連事業の売上高は828百万円（前年同四半期比10.9%減）、営業利益は1百万円（前年同四半期比77百万円の改善）となりました。

< ホテル飲食関連事業 >

ホテル事業は、スモールラグジュアリーホテル「ホテル西洋 銀座」が東日本大震災の影響で外国人宿泊客が大幅に減少したことや、入居ビルの建替えに伴いビジネスホテル「池袋ホテルテアトル」が平成23年6月1日付で閉館したことにより、前年同四半期の売上高を大幅に下回りました。

飲食事業は、当社直営飲食店が前年同四半期並みに推移しましたが、焼鳥専門店チェーン「串鳥」が「野幌駅前店」を平成23年5月18日の店舗移転に伴い増床したことや、新メニューの投入を積極的に行なったこと等により、前年同四半期の売上高を上回りました。

以上の結果、ホテル飲食関連事業の売上高は1,555百万円（前年同四半期比9.7%減）、営業損失は52

百万円（前年同四半期比 3 百万円の悪化）となりました。

< 不動産関連事業 >

アセットマネジメント事業（不動産等の所有・運用・証券化）は、所有物件の一部売却に伴い賃料収入等が減少しましたので、前年同四半期の売上高を下回りました。

プロパティマネジメント事業（不動産の賃貸・管理受託）は、賃貸商業施設の賃料収入やマンション管理受託収入の減少等により、前年同四半期の売上高を下回りました。

リニューアルマンション事業（中古マンションの再生販売）は、物件の仕入・販売が堅調に進捗しましたので、前年同四半期の売上高を上回りました。

アセットソリューション事業（収益不動産の管理付き販売・仲介）は、物件の販売が堅調に進捗しましたので、前年同四半期の売上高を上回りました。

サービサー事業（特定金銭債権の管理・回収）は、大口債権の回収が遅れたこと等により、前年同四半期の売上高を下回りました。

以上の結果、不動産関連事業の業績は、売上高は 1,528 百万円（前年同四半期比 5.5%減）、営業利益は 119 百万円（前年同四半期比 22.8%減）となりました。

< レジャー関連事業 >

レジャーホテル事業は、レジャーホテル「ホテルバル」を平成 22 年 9 月に売却したことにより、前年同四半期の売上高を大幅に下回りました。

レジャー関連事業は、以上の理由に加え前年度に小売事業から撤退したことにより、売上高は 71 百万円（前年同四半期比 45.7%減）となりましたが、営業利益は 0 百万円（前年同四半期比 13 百万円の改善）となりました。

< セグメントごとの売上高 >

セグメントの名称	売 上 高	構 成 比	前年同四半期比増減
	百万円	%	%
映像関連事業	828	20.8	10.9
ホテル飲食関連事業	1,555	39.0	9.7
不動産関連事業	1,528	38.4	5.5
レジャー関連事業	71	1.8	45.7
合 計	3,984	100.0	9.5

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

流動資産は、販売用不動産が増加したものの現金及び預金等が減少したことにより、前年度末と比較し 289 百万円減少し、6,357 百万円となりました。固定資産は、有形固定資産及び無形固定資産において減価償却が進んだことに加え、投資その他の資産において差入保証金の返還があったこと等により、前年度末と比較し 128 百万円減少し、26,570 百万円となりました。

以上の結果、当四半期末における資産の部は、前年度末と比較し 418 百万円減少し、32,928 百万円となりました。

(負債の部)

負債の部は、有利子負債が増加したものの、未払金及び未払法人税等が減少したこと等により、前年度末と比較し 124 百万円減少し、20,870 百万円となりました。

(純資産の部)

純資産の部は、四半期純損失の計上及び配当金の支払により前年度末と比較し 293 百万円減少し、12,057 百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、平成 23 年 5 月 10 日発表の「平成 23 年 3 月期 決算短信」の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,539,452	2,136,558
受取手形及び売掛金	632,224	567,564
商品	47,404	45,726
販売用不動産	938,964	1,043,566
貯蔵品	28,453	29,880
短期貸付金	240	260
繰延税金資産	68,591	55,999
その他	2,488,088	2,576,601
貸倒引当金	95,955	98,538
流動資産合計	6,647,463	6,357,618
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,833,167	6,784,749
機械装置及び運搬具（純額）	181,808	175,126
工具、器具及び備品（純額）	226,537	216,057
土地	13,894,883	13,894,883
リース資産（純額）	56,902	53,538
建設仮勘定	36,610	20,500
有形固定資産合計	21,229,910	21,144,854
無形固定資産		
借地権	325,984	325,984
ソフトウェア	53,617	47,537
のれん	5,384	4,038
その他	18,910	18,874
無形固定資産合計	403,896	396,434
投資その他の資産		
投資有価証券	1,212,618	1,154,787
関係会社株式	141,308	142,826
長期貸付金	1,020	850
差入保証金	2,545,113	2,378,462
繰延税金資産	1,091,042	1,178,204
その他	128,540	226,215
貸倒引当金	53,530	51,644
投資その他の資産合計	5,066,113	5,029,701
固定資産合計	26,699,920	26,570,990
資産合計	33,347,383	32,928,608

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	724,983	664,963
短期借入金	550,000	762,000
1年内返済予定の長期借入金	4,718,663	4,415,089
1年内償還予定の社債	200,000	200,000
リース債務	16,677	17,141
未払金	487,234	287,658
未払法人税等	125,636	33,885
繰延税金負債	4,437	4,610
賞与引当金	96,000	87,811
災害損失引当金	36,985	33,584
その他	667,056	783,112
流動負債合計	7,627,675	7,289,855
固定負債		
社債	180,000	180,000
長期借入金	8,330,846	8,581,382
リース債務	41,908	38,195
長期未払金	29,103	24,700
長期預り保証金	1,728,908	1,692,500
繰延税金負債	242,787	239,233
再評価に係る繰延税金負債	2,153,751	2,153,751
退職給付引当金	472,177	485,972
役員退職慰労引当金	138,891	135,141
資産除去債務	49,774	50,096
固定負債合計	13,368,149	13,580,974
負債合計	20,995,824	20,870,829
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,552,640	4,552,640
資本剰余金	3,737,647	3,737,647
利益剰余金	1,771,164	1,513,394
自己株式	236,802	236,802
株主資本合計	9,824,649	9,566,879
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	159,401	210,409
土地再評価差額金	2,982,365	2,982,365
為替換算調整勘定	320,083	304,784
その他の包括利益累計額合計	2,502,880	2,467,171
少数株主持分	24,029	23,728
純資産合計	12,351,559	12,057,779
負債純資産合計	33,347,383	32,928,608

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	4,401,244	3,984,086
売上原価	3,282,732	2,934,347
売上総利益	1,118,511	1,049,739
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	21,957	16,898
役員報酬	67,186	67,418
人件費	653,624	606,897
賞与引当金繰入額	67,944	55,236
退職給付費用	17,582	16,203
賃借料	74,723	69,150
水道光熱費	35,272	39,171
その他	330,915	273,958
販売費及び一般管理費合計	1,269,206	1,144,933
営業損失()	150,694	95,194
営業外収益		
受取利息	786	31
受取配当金	24,838	13,767
匿名組合投資利益	61,510	-
協賛金収入	6,071	7,465
持分法による投資利益	-	1,379
その他	4,535	3,352
営業外収益合計	97,742	25,995
営業外費用		
支払利息	99,098	102,597
持分法による投資損失	1,949	-
出資金運用損	23,106	1,688
その他	17,659	15,745
営業外費用合計	141,814	120,030
経常損失()	194,765	189,229
特別利益		
投資有価証券売却益	21,939	-
受取解約違約金	1,945	450
特別利益合計	23,884	450

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
特別損失		
特別退職金	-	11,043
固定資産除却損	636	15,721
減損損失	10,259	-
解約違約金	727	-
事業所閉鎖損失	-	12,539
災害による損失	-	886
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	20,440	-
特別損失合計	32,063	40,190
税金等調整前四半期純損失()	202,944	228,970
法人税、住民税及び事業税	36,926	23,939
法人税等調整額	68,534	72,449
法人税等合計	31,607	48,510
少数株主損益調整前四半期純損失()	171,337	180,460
少数株主利益	760	751
四半期純損失()	172,097	181,211

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 ()	171,337	180,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	120,954	51,007
持分法適用会社に対する持分相当額	7,709	15,299
その他の包括利益合計	113,245	35,708
四半期包括利益	284,582	216,168
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	285,342	216,920
少数株主に係る四半期包括利益	760	751

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) その他の注記事項

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。